



空軍軍医大学

AIR FORCE MEDICAL UNIVERSITY



- 学部学生 約4,000人
 - 大学院生 約1,400人
 - 教職員 約700人
- ホームページ <https://www.fmmu.edu.cn/>
 交流協定締結年月日：2014年5月27日 主管学部：医学部



空軍軍医大学



大学正門



兵馬俑(世界遺産)

国際交流の特色

空軍軍医大学(旧:第四軍医大学)は1954年に設立された医科系大学であり、広大な敷地に基礎医学部を始め、中国では唯一の航空宇宙医学部、生体医用工学部などの学部を有しており、現在中国ではトップレベルの医科大学の一つとなっている。現在約2,000人の大学院生を含め、計5,000人以上の学生数を有する巨大な医科系大学である。附属病院としては、第一臨床教育病院の西京病院、第二臨床教育病院の唐都病院、第三臨床教育病院の口腔病院があり、合わせて数千以上の病床を有している。研究活動も活発で、1,500以上の研究プロジェクトが進行している。また国際交流活動も盛んで、日本以外にも米国、英国、スウェーデン、イタリアなど多くの大学と学術交流活動や学生交換活動が行われている。2017年7月以降、その名称を変えている。

空軍軍医大学は、西安(Xi'an:シーアン)のある中華人民共和国の陝西省にあり、香川県善通寺市生まれの空海が約1,200年前、当時唐の都であった長安(現在の西安)で仏教を学んだことをきっかけに、平成6年4月22日に香川県と友好県省提携を結んでいる。郊外には有名な世界文化遺産である兵馬俑や市内には唐の時代に活躍した阿倍仲麻呂の碑があり日中の長い関係を知る上でも重要な街である。

このように我々に身近な医系の大学との交流は、学生たちの興味を惹くものになると思われる。また香川県とともに交流を進めることは、地域貢献にもつながることになる。

交流実績(平成31年度~令和3年度)

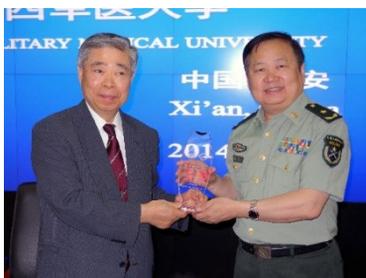
年度	年度		
	H31	R2	R3
受入・派遣			
学生の受入	0	0	0
学生の派遣	2	0	0
研究者・職員の受入	1	0	0
研究者・職員の派遣	1	0	0
オンライン交流参加者(本学)		0	0
オンライン交流参加者(相手機関)		0	0

教員からの声

空軍軍医大学と本学との国際交流は、医学部(当時は香川医科大学)脳神経外科において2001年9月から当時の脳神経外科主任教授長尾省吾先生(前香川大学学長)が同大学西京病院よりresearch doctorを受入れたことに始まり、現在まで8人の脳神経外科医師が立派な業績をあげて留学を終えて帰国しています。平成26年度には念願であった学術交流提携が結ばれました。

その後も交流が続いており、最近では令和元年度に脳神経外科学に空軍軍医大学西京病院・脳神経外科准教授を外国人研究者として受け入れるとともに、田宮前病院長(当時)および大学院生2名が空軍軍医大学、西京病院で開催されたForumに参加しました。しかし、コロナ禍の影響で人的な交流が停止しており、コロナ禍収束の見通しが立たないために次年度の具体的な交流計画が立てられない状況にあります。コロナ禍収束後の交流再開については、現地のProf. Liuと脳神経外科学 三宅教授間で電子メールによる協議を行っています。

医学部国際交流委員会委員長・教授 和田健司



平成26年5月27日に長尾省吾前香川大学学長と赴鉞民第四軍医大学(現:空軍軍医大学)学長との間で学術交流協定書の調印式が行われた。